

平成 29 年度

けやき応援団 活動計画概略（案）

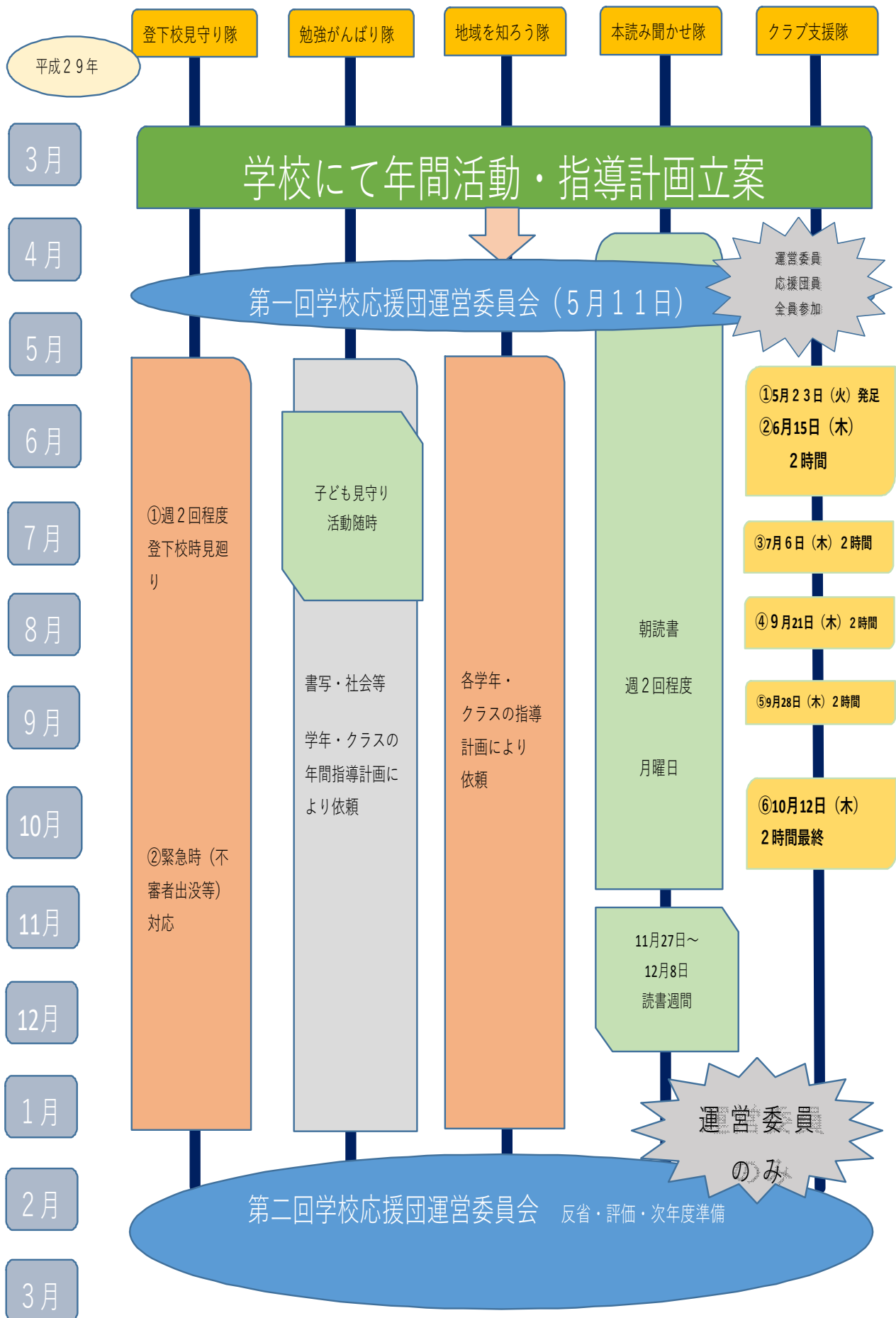
2017. 5. 11 けやき応援団

＜応援団の人材バンクご登録について＞

どこの学校のボランティアでもそうですが、学校では、できるだけ調整して、より多くの皆様方のお力をお借りしたいと思っております。しかし、人材バンクにご登録いただくと、直ちに参加していただく場合と、進度や諸事情によって、1度もお願いできない場合があることを、予めご承知置きください。

スケジュールの連絡、お問い合わせ全般

- ① 松川中央小学校（☎ 36 - 2110 教頭まで）
- ② FAX …… 36 - 6477
- ③ メール …… tyuohsho@ch-you.ne.jp（学校代表）



《けやき応援団 運営委員会》

1 目的・役割

松川中央小学校けやき応援団による学校支援を行っていく上で、応援団の運営を掌りながら、実際の活動を参観したり、応援団員や児童教職員の声をを聞いたりしていく中で、松川中央小学校に対する評価を行い、学校運営への提言も合わせて行うものとしします。

2 主な活動内容

(1) 応援団運営のための話し合い、承認

- ① 第一回運営委員会では、その年度の見通し、計画についてご意見をうかがい、承認をしていただきます。
* 学校では（案）を提示しますが、よりよいものにするため、ご意見等をお願いいたします。
- ② 第二回運営委員会では、1年間をふりかえっていただき、応援団と運営の反省、そこから学校への提言、評価などを行っていただきます。
それをもとに、次年度の運営の見通しをたてます。

(2) 学校行事の参観

- ① 主なものとしては、6月30日の音楽会、9月16日の運動会が中心となります。
運営委員会をはじめ、学校応援団の皆様はぜひお越しください。
- ② 上記の2つ以外でも、別紙年間計画を見ていただき、行事等で参観されたいものがありましたら、学校までご遠慮なくおしらせください。

(3) 応援団活動への参加および参観。

- ① 日付がはっきりしている活動を中心に、ぜひご参観ください。
- ② 活動状況についてご意見をください。（こうした方がよい 等）

「自由にご参観ください」と呼びかけても、実際は来校しづらいと思っていられる方が多いと思いますが、「開かれた学校」を標榜しておりますので、時間があいましたら、ぜひご参観ください。事務局までお問い合わせいただければ予定や時間などについてお知らせいたします。
「自由に」行き来できればよいのですが、電話で結構ですので、来校される際は学校までご連絡をお願いいたします。

(4) 登下校見守り隊への協力（できる範囲で）

- ① 児童の安全を見守ることを基本に、運営委員会の皆様もできる範囲でかまいませんので、ご協力をお願いします。週月と金の下校時を中心にお願います。
⇒ 皆様の周囲に活動を広げていけるような呼びかけをお願いします。

(5) 学校への評価、提言をまとめる

- ① 実際に参観されたり、関係者のお話を聞いていく中で、事務局で提言や評価をまとめます。それをたたき台として、次年度への展望を開いていきます。
 - 応援団活動の反省と展望
 - 支援を通して見えてくる子どもの姿
 - 子どもの姿をとおしての学校への要望、提言（評価）
- ② 細かく用紙にご記入いただくということは、今のところ考えておりませんので、気づいたところで、学校事務局までお願いします。

(6) その他、応援団運営を通して学校に対する協力一切

- 活動をしていく中で、計画にはないことでも、発展した活動を提案してください。
⇒ すべて実施できるかは確約できませんが、参考にさせていただきます。

《登下校見守り隊》 * 今年度重点応援隊

1 目的

近年、子どもたちを取り巻く環境は大きく変わってきています。交通量の増加、不審者の出没、凶悪事件等々、ここ松川町でも心配な事案が後を絶ちません。そこで、地域の皆様のご協力をいただきながら、少しでも子どもたちの安全を確保できればと思い、この応援隊を立ち上げることにしました。

2 活動内容

- ① 児童の登下校時における見守り（安全上、防犯上）
- ② 児童の下校時等の様子把握

ステッカー
たすき

3 活動の具体

- ① 週2回（月、金）の下校時 下校（4年生以上通常下校 4：15）
- ② 月、金の下校の目安

月曜 1, 2年生のみ 15：10頃 3年以上は、 16：15

金曜 1年生のみ 15：10頃 3年以上は、 16：15

※地区によって異なりますが、概ね15：10～16：50の間を目安としてください。

【上記時刻の例外】

○学校HPにて、応援団コーナー設置し、連絡を設けるようにします。

<見守りの方法>

- 自動車にステッカーを貼って、校区内のパトロール
- たすきをかけてポイントごとの指導（ご自分の自宅を起点に）

<見守りの観点>

- 児童の下校時の周囲に危険な状況はないか。（交通状況、不審者等）
- 児童は、きまりを守って登下校しているか。

【PTA 校外指導部（ブロック幹事）の活動】月2回 水曜を中心に
毎月、上下旬に部員の方の都合で、パトロール表を作成して巡回。

4 特別事項

- ① 学校行事、災害時
 - ② 不審者情報の共有化と緊急避難時
- に特別にご依頼することがあります

5 区長の皆様

- ① 今後の区ごとの「自治会長会」等にてご提案いただければありがたく存じます。
- ② 無理のない範囲でお願いします。申告したけれども都合が悪くなるということはよくあることですので、その際（その曜日）は実施しなくても結構です。
- ③ 1回につき、何人グループにするかについては、各地区の実情で結構でございます。方法として、たとえば、お一人で自動車で巡回する。または、たすきを掛けて、立ち番をする。等でもよいです。
- ④ たすきやステッカーについては、現在数が少ないので、今後、ある程度定期的に行っていたらよいように、順次、数を増やしていきたいと思っております。

6 その他

- ① 児童の下校状況等の報告については、緊急の案件があった場合は、学校（☎36-2110）までお願いします。とくになければ報告の必要はありません。
 - ② 前述のように、急に巡回ができなくなった場合、連絡の必要はありません。荒天時など無理のない範囲でお願いいたします。
- ※見守り活動ができるようになった地区は、学校まで連絡をお願いいたします。

《勉強がんばり隊》

1 目的

学校は、児童の安全を確保した上で、やはり「学力」をつけることが大きな使命です。主は、学校の教師が、しっかりと力をつけていくことが基本ですが、子どもたちの理解の深まりをより期待していくという観点から、地域保護者の皆様にご支援をいただきたいと思ひ、この応援隊を立ち上げることとしました。

2 活動内容

児童の学習支援全般

- 教科支援 理科の地質、地形
- 実技支援 毛筆書写、体育実技、家庭科
- 学習支援全般 ○つけ、教室内見守り

3 活動の具体（希望として出ていること）

【毛筆書写】

- ① 3年生：毛筆書写の導入・基礎的部分（筆の持ち方、姿勢、始筆～終筆）
- ② 4年生：書写指導
- ③ 5, 6年生：11月末～12月初旬 書き初め指導

【その他教科関係】

図工、家庭科など、進度や学年の希望に応じ実施

【子ども見守り活動について】

- 低学年を中心に、教室にて、授業時に子どもの様子を見守ります。
- 担任の指示に対して、集中できにくい子への声がけ、子どもの見守りが中心になります。昨年度2名登録し、実施しました

4 実施について

- ①現時点でピンポイントでこの日にちとは指定できません。事前に、こちらから連絡をとり、日程調整を行います。
- ②その日が可能であれば、まず事務局から連絡をいたしますので、その後、該当の学年主任、もしくは担任と直接電話等で打ち合わせをお願いします。

《地域を知ろう隊》

1 目的

子どもたちが住む松川町。松川町について学習することは、誇りを持って明日の松川町を担う子どもを育てていく上で、基本的な学びとなります。1，2年生での生活科の学習、3年生以上での総合的な学習の時間では、地域を学ぶ大切さが掲げられています。また、子どもたちが知っているようで知らなかったことを見たり、実際にを行う体験的活動をしたりする中で、子どもたちの学びと情操の深まりを期待し、この応援隊を立ち上げることにしました。

2 活動内容

- 松川町を中心とした学習内容の支援
- 主として、生活科、総合的な学習の時間をクラスで進める上で、地域のひと、ものことに触れ、体験的活動等、生きた学習をする上での支援

3 活動の具体

- ①「地域めぐりクラブ」活動
子どもたちの希望も取り入れながら、松川町再発見学習に取り組めます。
- ②各学年クラスの「総合的な学習の時間」を中心とした学習への支援

《その他》

- ①「食べるほおづき」栽培の宮下さんを農園作り（ほおづき栽培）の講師として呼びます。
- ②戦争体験者や、歴史的遺跡の案内役の方
<学校から外へ>
- ③保育園やデーサービス等との交流。
- ④役場での政治の学習

<3年生>

- ①りんごの花摘み体験

4 その他

- * 現段階で、いくつか候補があるものの、実施に向けて具体化していないクラスもあります。子どもたちの意識の高まりを探りながら、進めていきます。
- * 勉強がんばり隊と同様、ご支援をお願いしたい日をできるだけ早い段階でお知らせいたしますので、その際はご協力をお願いいたします。

《本読み聞かせ隊》

1 目的

子どもたちが、様々な本の読み聞かせを受けることによって、想像力や言語能力が高まり、感情が豊かになるなど、その効果は子どもたちの成長にとって非常に有意義なものとされています。学力の向上はもちろん、人間性の向上にも大きな役割を果たす「読み聞かせ」ですので、できるだけ身近に接することができるようにこの応援隊を立ち上げました。

2 活動内容

①児童の情操教育の一環として、読み聞かせを低学年・中学年・高学年・特別支援というくくりで、クラス単位で行います。

3 活動の具体

- ①月2回程度、月曜の朝読書の時間を中心に読み聞かせをしていただきます。また、秋の読書旬間の朝読書の際にもお願いします。
- ②スケジュール案に基づき、その日の希望人数を把握した上で、調整していきます。

4 スケジュール案

(1) 朝の読み聞かせの時間（月曜日）

*昨年度同様、原則として月2回を目安に実施。

※4月21日（金） 朝：紹介式

4月	5月	6月	7月	8月	9月
24日	15日 22日	あおば 読書旬間	3日 10日	28日	4日 25日
10月	11月	12月	1月	2月	3日
10日 30日	13日 さざんか 読書旬間	25日	15日 29日	5日 26日	5日 (最終)

【さざんか読書旬間】

11月27日（月）～12月8日（金）

1ヶ月前程度に相談させてください。

- ①本日（5月11日）に、スケジュール案を提示し、それをもとに、実施学年クラスを確認します。
- ②事前のスケジュール案でOKだったとしても、近くなると都合が悪くなることは仕方がないことですので、その場合は、わかり次第、担当まで連絡をお願いいたします。
- ③また、逆に、事前にご都合がつかなくて、近くなったら参加可能な日にちができた場合も同様に、担当まで連絡をお願いいたします。

6 その他

- 基本は、クラス単位で入っていただきますので、その学級の素の様子もわかんと思います。読み聞かせを通して、子どもたちの姿や学校へのご意見などありましたら、ご遠慮なくお知らせください。
- 11月の読書旬間では、PTA 教養部が1、2年生を中心に読み聞かせをしています。

《クラブ支援隊》

	クラブ名	人数	担当者	活動場所
1	料理	19	大平・辻本	家庭科室
2	工作	14	那須野	図工室
3	音楽	5	下村	西音楽室
4	手芸	15	伊藤・三浦	3年3組
5	地域めぐり	26	石上	西理科室
6	野球	17	櫻畑	6年1組・校庭
7	バドミントン	30	直井・片桐	1年2組・町体育館
8	生け花	11	尾崎	2年2組
9	マンガ・イラスト	21	塩澤	6年2組
10	パソコン	27	佐々木剛	PC教室
11	囲碁・将棋	9	春原	1年1組
12	卓球	29	溝上・	5年2組・町体育館卓球
13	サッカー	11	北田・桑山	3年2組・校庭
14	バレーボール	22	大輪・松岡	4年3組・体育館

卓球		パソコン	
生け花		バドミントン	
囲碁		バドミントン	
囲碁		バレーボール	
囲碁		野球	
将棋		卓球	
サッカー		料理	
サッカー		料理	
サッカー		料理	
卓球		料理	
マンガイラスト		料理	
手芸・小物作り		料理	
工作		料理	
地域めぐりクラブ		音楽演奏	

1 クラブ活動について

(1) 目的<学習指導要領より>

クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる。

子どもたちが、異年齢集団の中（４年生以上）で、自らの希望によって選択して所属するクラブ活動では、子どもたちの興味関心を高め、「学校が楽しい」という思いを形成するための活動を中心とした時間ということです。

まずは、上記の目的を踏まえ、一人一人の子どもたちが「楽しい」（活動計画に基づいて、異なる学年の児童が仲良く協力し、創意工夫を生かしながら自発的、自治的に共通の興味・関心を追求すること）と思える時間を共有することが第一義となります。

（２）地域の方々や家庭と連携する大切さ

また、一方で、上記の楽しさを味わうために重要なこととしてあげられているのが、クラブ活動においては、「家庭や地域の人々との連携，社会教育施設等の活用などを工夫する」ことです。具体的には、クラブ活動を効果的に展開するために、家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設を活用したりするということです。

このことによって、子どもたちは学びの深まりが期待できます。

地域に根ざすことを学校教育の柱の一つとしてとらえている松川中央小学校では、クラブ活動は、その具現のための大切な活動であると考えています。この考えをもとに、学校応援団も位置づけています。

クラブの時間は、地域の方、異年齢の子どもたちが一緒になって、自分で選んだクラブ活動に「楽しく」参加できることを重点にご支援をお願いします。

2 年間の計画（年間５回）

- | | | |
|------------------------------|---|---------------|
| ① 5月23日（火） 1時間 （15：05～15：50） | } | （14：20～15：50） |
| ② 6月15日（木） <2時間> | | |
| ③ 7月 6日（木） <2時間> | | |
| ④ 9月21日（木） <2時間> | | |
| ⑤ 9月28日（木） <2時間> | | |
| ⑥ 10月12日（木） <2時間最終> | | |

※2回目以降は、低学年児童（1～3年生）は、14：10に下校開始10分前にお越しください。

職員との打合せの際に、場所を示した校内図をお渡しします。

また、第一回目は、玄関にてご案内をさせていただきます。

3 地域講師の皆様へ

目的の項でもふれましたが、子どもたちが地域講師の皆様とふれあう中で「楽しさ」を感得していくことが大切なので、技術的に引き上げるということだけでなく、皆様も子どもたちと一緒に楽しんでいただければと思います。

クラブ活動の流れとしては、地域講師の皆様が中心となって進めてください。担当職員は、それをサポートしながら、全体や個別指導をしていきます。

お困りの場合は、どんどん担当職員にご相談ください。

4 実施について

- ① 5月18日（火）16：15から、各クラブ担当職員と打合せを実施し、その後、上記の日程で、実施します。

個々のクラブの内容につきましては、その際に確認いたします。

- ② 以降は、各担当の職員と相談の上、進めていきます。クラブ活動を通しての子ども姿、学校へのご要望等ありましたら、石上までお願いします。

《参考》

平成29年度

けやき応援団 昨年度の振り返り

2017.5.11 けやき応援団

本読み聞かせ隊

1 活動

年間のまとめ参照

- 9月以降、月2度のペースで、朝の時間（8：15～8：30）、読み聞かせを行った。1月以降は、全クラスに入っていくことができた。
- 12月の「読書旬間」においては、全10日間、毎日、朝の読み聞かせを行い、各学年ごとに、1時間、お話のお楽しみ会を実施。
- 事前準備として、クラスの授業参観
- 個別にあたって入会を呼びかけた。当初、4、5名だったが、20名ほどに。

2 感想等

- 1年に入ったが、最初は聞く姿勢ができていない等課題もあったが、回数を重ねるに連れ、聴こうという姿勢ができていた。1年生なりの聞き方になった。聴くことを楽しもうとする姿勢ができてきた。
- 何を読むか、選書が難しかった。子どもたちが聴いてくれるという喜びもあった。細かいところまでは目が行き届かない面もあった。
- 絵本の読み聞かせ、人生の目標ができた。子どもたちの最初の時よりもだんだんわかってきてくれた。道で会うと、「本の先生だ」と言ってくれた子もいた。
- きちんと聴いてくれる子どもたちが多い。やりやすいクラスでありがたい。自分のうちの孫と、「どんな本を読むの？」などの会話が増えた。（中学生の孫）
- シニア大学 読み聞かせの深さを感じた。勉強を続けていきたい。子どもも私の顔を覚えてくれて、声をかけてくれた。若い皆さんの出会いがうれしかった（感心した。）
- 玄関から、子どもの様子を見ながら、教室に入っていく。小学生とふれあう時間がなく、時間帯がありがたい。（8：00～）子どもたちからエネルギーをもらって、元気に働きに行く。読み出すとしっかり聴いてくれる。すべてがかわいくて愛おしい。子どもたちから元気をいただいた。
- いい機会を与えていただいた。機会が与えられるのなら、やっていきたい。高学年子どもたちをどう向けていこうか考えていきたい。
- 慣れもある。聴く姿勢がよくなった。担任の先生はどう感じているのか聴きたい。学校側の感想を聞ければ良い。
- ちゃちゃがすごく入るようになった。よくも悪くも元気のいい子どもたち。聴く姿勢がとれてきていると良い。長くやっていって、聴く姿勢ができていくといい。
・・・これから長く続けて行くにはどうしたらよいか。話し合いながら進めていく
- あいさつのできる子をもっと増やしたい

<課題>

- 担任の先生もいい意味で本との関わりを持ってほしい。1年生 読む聴く力に差が出ている。そのためにも、保育園から、読み聞かせに取り組んでほしい。
- 学校の図書館に、PTA 教養部文庫の棚を作るようにしてほしい。

来年度、しっかり継続していくようにしてほしいです。

クラブ支援隊

1 今年度のクラブ活動

- | | | | | |
|-------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> パソコン | <input type="checkbox"/> 料理 | <input type="checkbox"/> 囲碁将棋 | <input type="checkbox"/> 音楽鑑賞 | <input type="checkbox"/> 地域巡り |
| <input type="checkbox"/> 工作 | <input type="checkbox"/> マンガイラスト | <input type="checkbox"/> 手芸小物作り | <input type="checkbox"/> 生け花 | |
| <input type="checkbox"/> 野球 | <input type="checkbox"/> サッカー | <input type="checkbox"/> バトミントン | <input type="checkbox"/> バレーボール | |
| <input type="checkbox"/> 卓球 | <input type="checkbox"/> 一輪車 | | | |

※一輪車クラブ以外は、地域講師の方に指導いただいた。

2 回数

年間 6回 うち2時間続きのクラブが4回

3 振り返り 等

- パソコンクラブ担当の佐々木先生から、サポートをいただきながら「子どもたちと楽しく学べるように」との目標を持って活動しています。
- 子どもたちと「交流の機会」が持てること、これは自分にとって「有意義な経験」であり「新鮮な発見」です。
『どんなことに興味を持っているの?』と訊いてみたり、自由な時間の中で行動する姿からは、さまざまな個性が見えてきます。
- 「イスに正しく座り、無理のない姿勢を保つ」という事が、「正しい操作」を可能にする。正しく出来ている男子児童に『姿勢がカッコイイぞ!』とエールを送ると、しばし頑張っ操作に集中できる。
操作につまずいていた子どもには、いつの間にか上級生の児童が優しく教えている。
- 活動の中で感じらる子どもたちの個性は、輝きに満ちあふれています。

4 その他のご意見から

- ◎学年での差もありますが、子どもたちは、それぞれ意欲的に行っていました。
- ◎子どもたちの真剣なまなざしに、圧倒される思いでした。
- ◎これからも、地域の宝である子どもたちを、少しでも機会をとらえて、見守っていきたいと思います。
- ◎先生方にとっても丁寧に接していただき、安心して活動することができました。ありがとうございました。
- ◎来年度もお手伝いできることがあったら、おっしゃってください。

- 中にはふざけている子もいましたが、全体的にはいい感じで過ごせ、子どもたちの縦のつながりも良い感じでした。

- 短い期間でしたので、こどもさんたちに、どうわかってもらうのが一番良いか迷いました。
- 子どもとの関わり方が難しく感じられたところもありました。

登下校見守り隊

1 実施時期

月 2 回 火曜日 3 時頃 30 分ほど学校の近くを見回りました。

2 子どもたちの様子

子どもたちは、いつものびのびと楽しそうに下校していました。

<課題等>

□カーリーノさんから学校までの道路工事中、現場の人から2回ほど、「児童は通らないよう」学校へお願いしてあるのだけれど、という言葉をお聞きしました。

子どもや学校の先生にお聞きしたところ、学校では言っているということだったので、現場の人に伝えておきました。

□保育園 神護原神社の道が開通すると、自動車がスピードを出して通るのではと心配です。

□横断歩道は「安心のためのもの」ですが、「とても危険な場所である」目印であることを、児童に伝えてほしいと思います。

◎地域への参加

本校では、6年生が、月一回 月曜日に行われている公民館「あいさつ運動」の活動に、中学生と共に、昨年度から継続して参加しています。

【来年度以降】

◎この登下校見守り隊をぜひ拡大し、学区内全体で見守り活動ができればよいと思っています。

運営委員の皆様、ご協力をお願いします。

地域を知ろう隊

主として、総合的な学習の時間を中心に、

○新井商店街の学習は、3年生で実施継続 新井商店街会長様

○旧東小学区（旧東小、間沢川）での活動 森の会様

○地域で力を入れていること（福祉等） 社協様

デイサービスの方との交流 車椅子の方の生活を学ぶ学習

* 2月18日 えみりあで行われる「福祉の集い」に6年生パネリスト参加。

果樹農家の方との交流、学習を加えていければと思います。

勉強がんばり隊

<今年度の活動内容>

- 国語書写（毛筆習字）指導 ○社会 地域の商店街の様子について
- 5年生「米作り」の年間サポート
- 1年生を中心にした「子ども見守り」活動

【書道】

1 実施日

- ① 5月24日（火）1, 2時間目 3年3組
- ② 6月21日（火）1, 2校時 3年3組
- ③ 7月19日（火）1, 2校時 3年1組
- ④ 12月20日（火）1, 2時間目 3年1組
- ⑤ 12月20日（火）3, 4時間目 5年1組
- ⑥ 12月20日（火）5, 6時間目 5年2組

2 子どもの様子

- 今年度関わらせていただいたクラスの子どもさんは、とても落ち着いていて、担任の先生のお話しもよく聞いていましたし、私たちの話も静かに聞いてくれて、とても感心しました。

3 学校への意見等

- その日の授業の何を一番にポイントとするかということ（筆遣いをしっかりわかってもらう、のか 等）、とりあえず、その子なりの一つの作品を仕上げるのか、明確にさせていただくと、さらによい。
- 自分たち（60代以上）が書道を習った子どもの頃は、とにかく、姿勢を正しくして筆を正しく持たないときれいな整った字は書けないと、口を酸っぱくして言われましたが、時代が変わって、今、きれいな整った字は、パソコン等が書いてくれるのでむしろ、左手で書いた方が味のあるおもしろい作品ができる時代とも思います。担任の先生のお考えをお知らせいただくと助かります。

4 来年度への提言

- けやき応援団がもっと町民の皆様にはわかっていただき、益々活発になるよう、私たちも応援させていただきたいと思います。

【子ども見守り】

<経過>

多くの目で子どもを育てるための1つの方法として、低学年を中心に、学習時、教室内にて子どもを見守る活動を1月より4日ほど実施しています。

チラシ募集で2名登録。（うち1名は下澤委員長）保護者の方も2名登録。

来年度も、無理のない範囲で恒常化をはかっていきたいと思っています。

平成29年度に向けて

事務局

次年度は、発足2年目となります。今年度の活動をより安定させていくこと、地域の方にもっと応援団を知っていただき、ご協力いただくこと、学校職員もより意識を変革し、地域と共に歩む学校作りを進めていきたいと思ひます。

○運営委員会

今年度並みで実施。学校に気軽に來ていただくよう働きかける。1年任期ですが、今年度を踏まえ、お残りいただける方は、「学識経験者」として登録させていただきたいと思ひます。

○登下校見守り隊

無理の内容、人員を確保して、子どもたちの登下校の安全を見守るべく活動できたら良いと思ひます。

○本読み聞かせ隊

今年度、飛躍的に活動できましたので、これをしっかり継続していきたい。

○勉強頑張り隊

今年度のものもとに、子どもたちの学力向上の一助となるように、工夫できればと思ひます。

○クラブ支援隊

今年度並の活動ができるよう、地域講師の方に依頼していく。また、お忙しくて参加できない方もいらっしゃるのでは、より字音院確保に努めて行ければと思ひます。

○地域を知ろう隊

松川町のことを深く知るべく、今ある活動を大切にしながら、ご協力いただけるよう働き変えていきたいと思ひます。

特に、「福祉」については、松川北小とともに、6年生を中心としてしっかり関わっておけるよう、2校の交流の際に位置づけるようにしてあります。

地域の方にも学校へ來てご指導いただくと共に、子どもたちも学習の延長として地域に出る活動を計画的に行っていければと思ひます。

※今年度発足で、2年目を迎えるにあたり、しっかりと持続可能になるような足固めをすることと、地域の方に少しでも活動を知っていただき、支援の輪が広がるようにしていきたいです。